

令和七年度 准看護科入学試験問題 国語 問題用紙

受験番号	氏 名

注意1 解答用紙は、この問題用紙と別になっています。

注意2 問題は1ページから4ページまであります。

注意3 答えはすべて、解答用紙のカナ符号の○の中をぬりつぶしなさい。

良い例	悪い例
●	○ 小さい ⊗ 上だけ ○ 線 ○ 丸囲み ⊗ バツ ○ うすい

一、次の各文の傍線部の漢字の読み方を、あとのア～エからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

- (1) 微妙な言葉の違いを調べる。 「ア びしょう イ びみよう ウ きちよう エ だきよう」
- (2) チームの勝利に貢献する。 「ア けいけん イ こうさん ウ かいさん エ こうけん」
- (3) 新年度の抱負を発表する。 「ア こうふ イ かんぶ ウ ほうふ エ さんぶ」
- (4) 落ち込んでいる人を慰める。 「ア たしか イ ふく ウ とが エ なぐさ」

二、次の(1)～(4)の場面で、()に入る最も適切な敬語表現を、あとのア～ウからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

(1) 【先生からの電話を受ける場面】

それでは、三者面談の日程については、後ほど母から()。

「ア お電話なさいます イ お電話いただきます ウ お電話します」

(2) 【展示会に来た客に、スタッフが飲み物を勧める場面】

こちらにコーヒーを準備しておりますので、よろしければ()。

「ア 飲んで イ 召し上がって ウ いただいて」

(3) 【生徒が来賓を案内する場面】

こちらの教室で、美術部が文化祭に出展した作品を()。

「ア ご覧になりますか イ 拝見なさいますか ウ ご覧になれますか」

(4) 【卒業生の方に、学校での講演を申し込む場面】

二か月後に体育館で行う講演会で、()のようですが、よろしいでしょうか。

「ア 講演してもらいたい イ ご講演になりたい ウ 講演していただきたい」

三、次の言葉について、類義語となるものを、あとのア～ウから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- (1) 傾向 「ア 風習 イ 風紀 ウ 風潮」
- (2) 尽力 「ア 向上 イ 献身 ウ 勤勉」
- (3) あたかも 「ア まるで イ とうてい ウ 少しも」

四、次の言葉について、対義語となるものを、あとのア～ウから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- | | | | |
|------------|--------|-------|-------|
| (1) 感情 | 「ア 理性 | イ 理論 | ウ 理想 |
| (2) 一般 | 「ア 普通 | イ 団体 | ウ 特別 |
| (3) おびたらしい | 「ア 細かい | イ 少ない | ウ 静かだ |

五、次の慣用句について、適切に用いられているものを、あとのア～ウからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

(1) 後味が悪い

ア 明日のテストのことを考えると、今から後味が悪い。

イ 主人公がドラマの最終回で復讐をされたのは後味が悪い。

ウ 兄は僕を笑わせようと、後味が悪いことばかり言う。

(2) 輪をかける

ア 弟が何かを隠しているので、わざと輪をかけてみた。

イ 私は絵が得意だが、姉は輪をかけて上手だ。

ウ 父親の話は面白いが、輪をかけて短気な性格だ。

(3) 根に持つ

ア 僕は来年のコンクールのことを根に持つている。

イ 私は友達に親切にされたことを根に持つタイプだ。

ウ 過去のことをいつまでも根に持つのはやめよう。

(4) しらを切る

ア 証拠が揃っているのに、容疑者はあくまでしらを切り続けた。

イ 噂について聞かれたが、本当に何も知らないのでしらを切った。

ウ 長い付き合いだったが、彼らとはいい加減しらを切るつもりだ。

六、次のことわざ・故事成語の意味として最も適切なものを、あとのア～エからそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

(1) 虎穴に入らずんば虎子を得ず

(2) 人の褌で相撲を取る

(3) 捕らぬ狸の皮算用

(4) 帯に短したすきに長し

ア 物事が中途半端で、役に立たないこと。

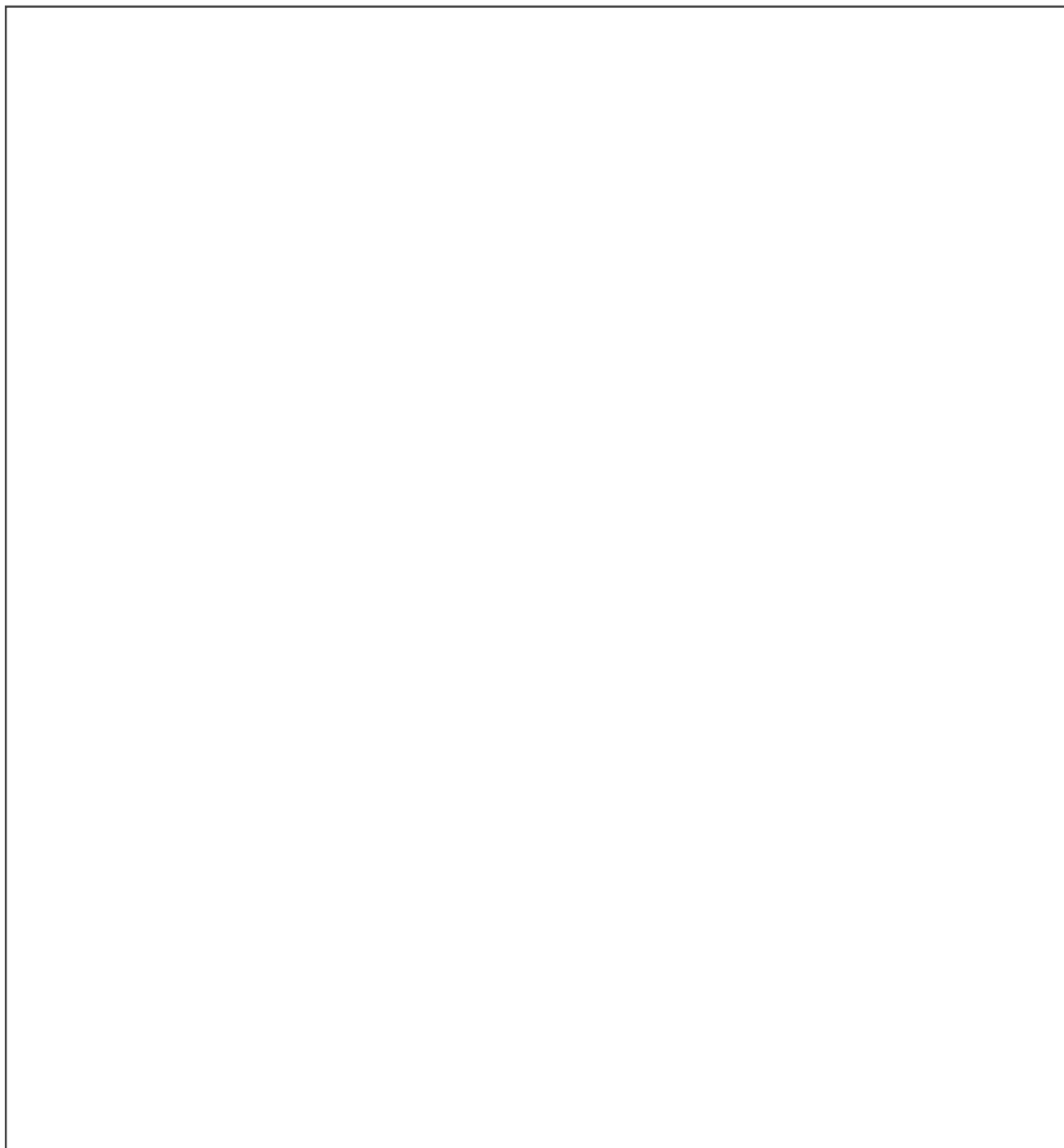
イ 手に入るかわからない将来の不確定なことを当てにして、計画を立てること。

ウ 自分は犠牲を払わずに、他人のものを利用して利益を得ようとする事。

エ 危険を冒すことなく大きな成功をつかむことはできないということ。

七、次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

国語の長文問題は
著作権の関係により公開できません



(1) 空欄（①）（ ）（③）（②と③は二つずつある）に入る言葉の組み合わせとして最も適切なものを、次のア～エから一つ選びなさい。

- | | | | |
|---|------|------|------|
| ア | ① 推測 | ② 理解 | ③ 知識 |
| イ | ① 知識 | ② 理解 | ③ 推測 |
| ウ | ① 推測 | ② 学習 | ③ 知識 |
| エ | ① 知識 | ② 学習 | ③ 理解 |

(2) 空欄（A）（ ）（C）に入る最も適切な語句を、それぞれ次のア～エから一つずつ選び、記号で答えなさい。ただし、同じものを二度使うことはできません。

- | | | | | | | | |
|---|------|---|-----|---|----|---|-------|
| ア | なぜなら | イ | しかし | ウ | では | エ | そうすると |
|---|------|---|-----|---|----|---|-------|

(3) 傍線部「そのような展開」の指す内容として最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 多くの情報を持った人が、新たに一つの情報を得て意味を理解することで、全貌がわかり謎を解くという展開。
イ みんなで謎について考える中、一つの情報によってすべての謎が明らかになり、全員に全貌がわかるという展開。
ウ 博識な主人公が、頭の中の雑多な情報の中から最も重要な手がかりを選び出し、全貌を明らかにするという展開。
エ みんなが謎に関する大量の情報を得たものの、何もわからず、理解力のある主人公だけが謎を解くという展開。

(4) 「一を聞いて十を知る」について、筆者は具体的にどのようなことになることだと考えていますか。最も適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。

ア 博識で日頃から様々なことを考えている人が、全く無知の分野であっても、物事の一部分を聞いただけでその意味を察し、物事の全体を把握できるようになること。

イ 理解力が元々並外れている人が、人間関係などの日常的な問題について、一つの断片的な事実を聞いただけで、すべてを見通すことができるようになること。

ウ 多くの知識を持ち、思考力がある人が、一つの新しい知識に重要な意味を見出し、既存の知識を組み立て直すことで全く新しい理論を生み出すようになること。

エ 普段からたくさんのことを考えているところに、さらに一つの決定的な知識を得ることが引き金となって知識に構造が生まれ、物事を理解できるようになること。